村上市洪水・土砂災害ハザードマップ 朝日１地区版

保存版

令和２年５月配布

区分け図
小俣川
大川
中継川
高根川
三面川
朝日１地区
石川
山田川
小谷川
門前川
乙大日川
百川
笛吹川
堀川
荒川
鳥川
胎内川
N

自らの命は自らが守る！ 逃げ遅れゼロへ！

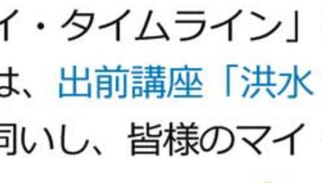
このハザードマップを利用して、洪水・土砂災害のリスク、避難方法や災害に対する備えなど、災害から命を守る知識と理解を深め、いざというときに迷わず行動できるように、地域や家庭で話し合いましょう。

平成17年8月11日　大須戸川破堤越水状況
村上市大須戸地内（村上地域振興局提供）

作ろう！マイ・タイムライン

マイ・タイムラインは住民一人ひとりのタイムラインであり、台風の接近や大雨によって河川の水位が上昇するときや土砂災害のおそれがあるときなどに、自分自身がとるべき標準的な防災行動を整理してとりまとめ、いざというときに備えるものです。ハザードマップを活用して災害のリスクを学び、家族や地域であらかじめ「マイ・タイムライン」を作っておきましょう。

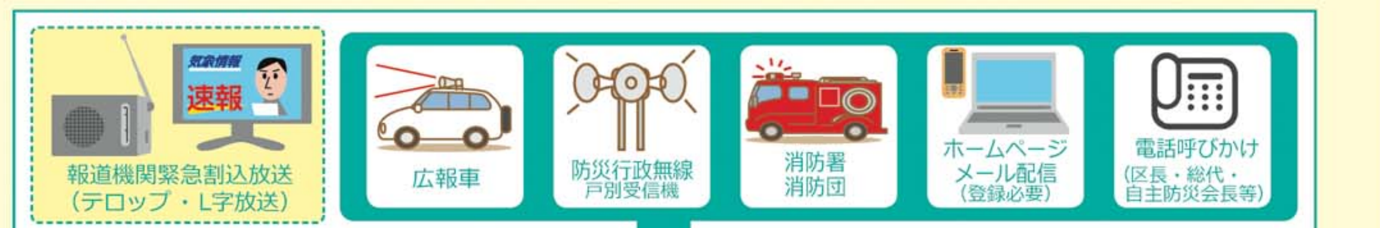
市は、出前講座「洪水・土砂災害から命を守るマイ・タイムライン」を通じて地域にお伺いし、皆様のマイ・タイムライン作りを支援します。積極的にご活用ください。



お問合せ：村上市総務課危機管理室

村上市
〒958-8501　新潟県村上市三之町1番1号
TEL 0254-53-2111(代表)　FAX 0254-53-3840
http://www.city. murakami. lg. jp/

情報の伝達方法と避難の仕方


気象情報
速報
報道機関緊急割込放送（テロップ・L字放送）
広報車
防災行政無線 戸別受信機
消防署 消防団
ホームページ メール配信（登録必要）
電話呼びかけ（区長・総代・自主防災会長等）

市民の皆さんが取るべき行動

災害が発生する危険性が高まった場合に市は、避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示（緊急）、災害発生情報の避難情報を発令します。避難勧告などが発令されたら、適切な避難行動を開始しましょう。

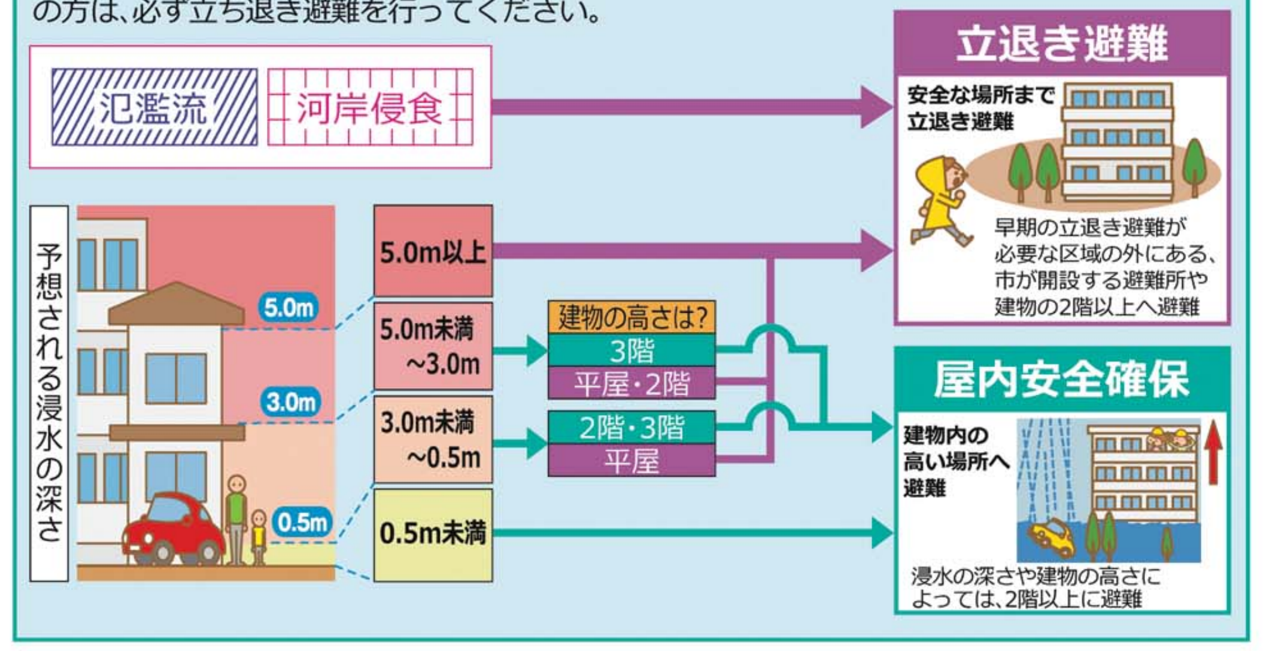
避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示（緊急）	災害発生情報
避難の準備をしてください。（避難に）時間のかかる方は早めに避難を開始してください。	避難を開始してください。	ただちに避難を完了してください。	命を守るための最善の行動をしてください。
警戒レベル３	警戒レベル４		警戒レベル５

下段は警戒レベル相当の気象情報等（国や県からの情報）です。
※必ずしも避難勧告などの避難情報と連動するものではありません。

警戒レベル３	警戒レベル４	警戒レベル５
・大雨警報（土砂災害） ・氾濫警戒情報 ・洪水警報	・土砂災害警戒情報 ・氾濫危険情報 ・洪水警報の危険度分布（非常に危険）	・大雨特別警報（土砂災害） ・氾濫発生情報 ・大雨特別警報（浸水害）

洪水浸水想定区域の外へ安全に避難しよう！

洪水浸水想定区域の外へ避難が難しいときは、下の図を参考に市が開設する避難所や建物の２階以上へ避難しましょう。ただし、早期の立退き避難が必要な区域（地図面凡例を参照）の方は、必ず立ち退き避難を行ってください。



立退き避難

安全な場所まで立退き避難

早期の立退き避難が必要な区域の外にある、市が開設する避難所や建物の2階以上へ避難

屋内安全確保

建物内の高い場所へ避難

浸水の深さや建物の高さによっては、2階以上に避難

マイ・タイムラインを作りましょう

大雨などの自然災害によって、皆さんが避難しなければならなくなったとき、「いつ」「何を」しなければならないのかを、前もって考えておくため家族で話し合って、「マイ・タイムライン」を作ってみましょう。

1 自分の家は、浸水区域や土砂災害警戒区域に入っているかを確認しましょう。

・ハザードマップで、自分の住んでいるところを探しましょう。
・色の付いている範囲に入ってますか？

私の家は、浸水区域や土砂災害警戒区域に、
□ 含まれています。　□ 含まれていません。

2 自分の家の、浸水の深さや土砂災害の区域を確認しましょう。

・浸水の深さ、早期に立ち退きが必要な区域、土砂災害の区域を凡例で確認しましょう。

□ 早期に立ち退きが必要な区域は、＿＿＿＿＿＿＿＿です。
□ 浸水の深さは、＿＿＿＿＿メートルです。
□ 土砂災害警戒区域は、＿＿＿＿＿＿＿＿です。

3 最善の避難方法を確認しましょう。

・予想される降雨の状況などにより市が開設する避難所はその都度変わることがあります。また、避難所へ避難することだけが避難ではありません。自分の家を取り巻く環境と災害に関する情報をよく理解し、最善の避難方法を確認しましょう。

・地域で指定している避難先や市の避難所や安全な場所にある知人宅などを確認しましょう。
避難先は浸水しますか?浸水する場合、深さはどのくらいですか?

・家から避難先までのルートは浸水していませんか?危険な場所はありますか?

避難方法①
□自分の家は＿＿＿＿＿造（木造、軽量鉄骨造など）＿＿階建てで、＿＿＿＿年建築です。
□安全な区域にある知人の家などは＿＿＿です。浸水の深さは＿＿＿メートルです。
□近くの避難先は、＿＿＿＿＿＿＿＿＿です。浸水の深さは＿＿＿メートルです。
□家からの避難先への距離は＿＿＿キロメートルで、□徒歩、□自動車、□その他
（＿＿＿＿＿＿＿）で移動します。移動にかかる時間はおよそ＿＿＿＿分です。

避難方法②
□自分の家は＿＿＿＿＿造（木造、軽量鉄骨造など）＿＿階建てで、＿＿＿＿年建築です。
□安全な区域にある知人の家などは＿＿＿です。浸水の深さは＿＿＿メートルです。
□近くの避難先は、＿＿＿＿＿＿＿＿＿です。浸水の深さは＿＿＿メートルです。
□家からの避難先への距離は＿＿＿キロメートルで、□徒歩、□自動車、□その他
（＿＿＿＿＿＿＿）で移動します。移動にかかる時間はおよそ＿＿＿＿分です。

4 行動するきっかけを考えましょう。あなたは、いつ、避難を開始しますか？

□「台風の発生、前線の停滞」・・・・・・・・・・・・・ 今後の台風の進路、雨の量の予測などの情報を調べる。
□「大雨・洪水注意報」の発表・・・・・・・・・・・・・・避難に必要なものを確認する。
□「大雨・洪水警報」の発表・・・・・・・・・・・・・・・川の水位、川の上流側の水位などを調べて、今後の様子を予測する。
□「警戒レベル３ 避難準備・高齢者等避難開始」発令・・・ 実際に避難するための準備をしましょう。避難に時間のかかるお年寄りや小さい子どもは、早めに避難しましょう。
□「警戒レベル４ 避難勧告」発令・・・・・・・・・・・・早めに避難しましょう。避難に時間のかかるお年寄りや小さい子どもは既に安全な場所に避難していることが望ましい。
□「警戒レベル４ 避難指示（緊急）」・・・・・・・・・・直ちに避難してください。既に安全な場所に避難していることが望ましい。
□「警戒レベル５ 災害発生情報」・・・・・・・・・・・・命を守る最善の行動を取ってください。

5 家族の状況を確認しておきましょう。

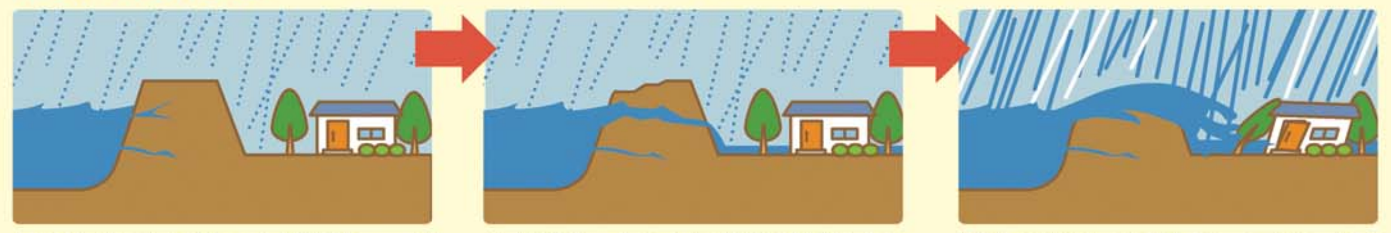
・避難に時間のかかる人が家族にいませんか？

□ お年寄り　□ 介護の必要な人　□ 病気の人　□ 赤ちゃん、小さい子ども　□ 妊婦さん

洪水の起こり方

■外水はん濫

大雨により川の水位が上がり、堤防が決壊して川の水が流れ出る現象。



大雨などにより川の水が堤防いっぱいまで増えると、土でできた堤防に水の圧力がかかります。

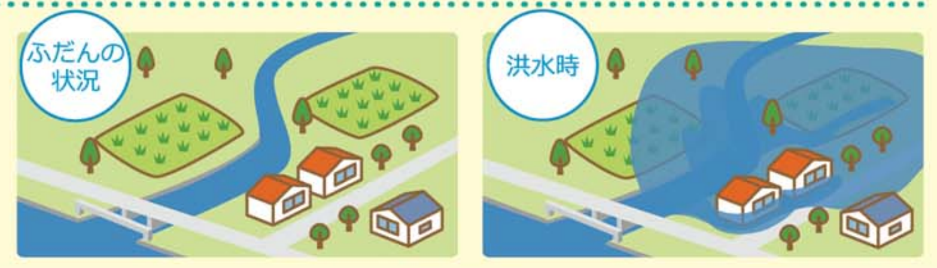
水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなると、堤防の一部が崩れ始めます。

堤防の崩れた場所を通って勢いよく水が流れ出し、家におそいかかります。

このマップは、この外水はん濫を対象にしています

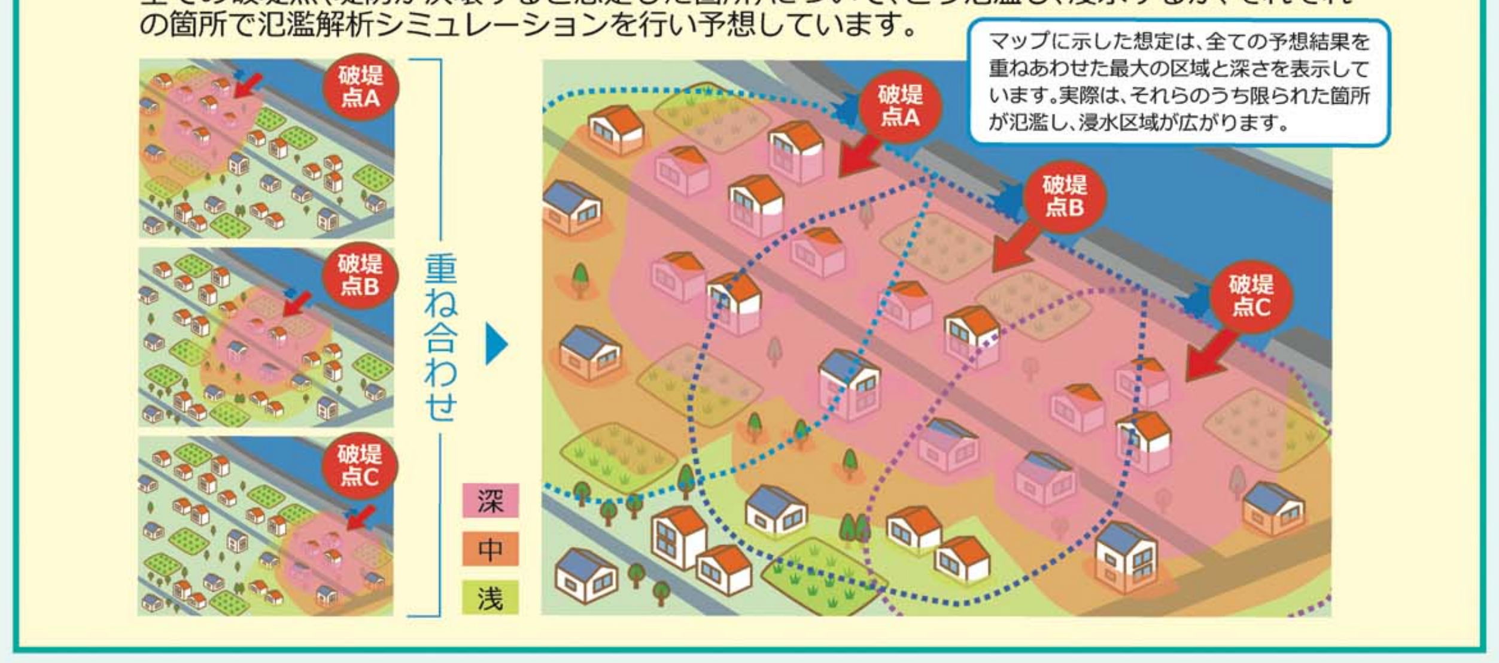
■内水はん濫

大量に降った雨が、排水溝などをとおって川に排水されずに集落や田畑などにたまり、排水路などがあふれてしまう現象。



洪水浸水想定区域の考え方

全ての破堤点（堤防が決壊すると想定した箇所）について、どう氾濫し、浸水するか、それぞれの箇所で氾濫解析シミュレーションを行い予想しています。

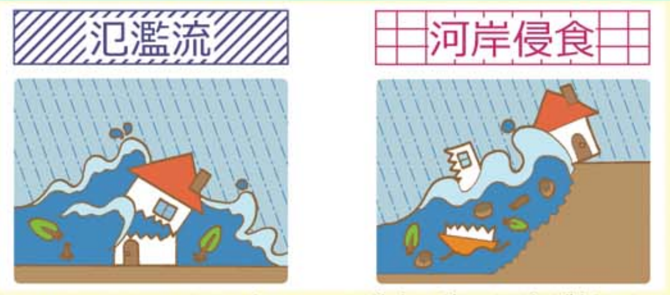


マップに示した想定は、全ての予想結果を重ねあわせた最大の区域と深さを表示しています。実際は、それらのうち限られた箇所が氾濫し、浸水区域が広がります。

家屋倒壊等氾濫想定区域とは

家屋の倒壊・流出をもたらすような激しい流れが発生する恐れがある堤防沿いの地域を「家屋倒壊等氾濫想定区域」と設定してあります。
この区域は、早期の立退き避難が必要です！

家屋倒壊等氾濫想定区域には（氾濫流）と（河岸侵食）があります。



氾濫した洪水の流速が早く、標準的な木造家屋が倒壊する恐れのある区域

洪水の際に河岸が削られて、家屋が倒壊する恐れのある区域

非常持ち出し品リスト

災害発生時に持ち出す物です。

避難所の備蓄品には限りがありますので、自らが十分な準備をすると安心です。身の回りの物や、毛布・防寒着等は持参下さいますようお願いします。非常持ち出し袋には、両手の空くリュックサックが便利です。

非常食
□ 水（1人1日あたり3リットル）
□ 食料（乾パンなど最低1食分の携帯食）

衣　類
□ 毛布・防寒着
□ ヘルメット
□ マスク
□ メガネ・コンタクトレンズ（保存液を含む）
□ 雨具
□ 下着・靴下
□ タオル
□ 生理用品

防災用品
□ 携帯ラジオ
□ 懐中電灯（できれば1人に1つ）
□ 乾電池
□ 携帯電話の充電器
□ ポリ袋・ビニール袋
□ レジャーシート
□ ロープ・軍手

救急医療品
□ 常備薬（持病をお持ちの方は病院から処方された薬）
□ おくすり手帳
□ 簡単な救急セット
□ ウェットティッシュ

貴重品
□ 現金
□ 健康保険証（または保険証のコピー）
□ 通帳・印鑑など

備蓄品リスト

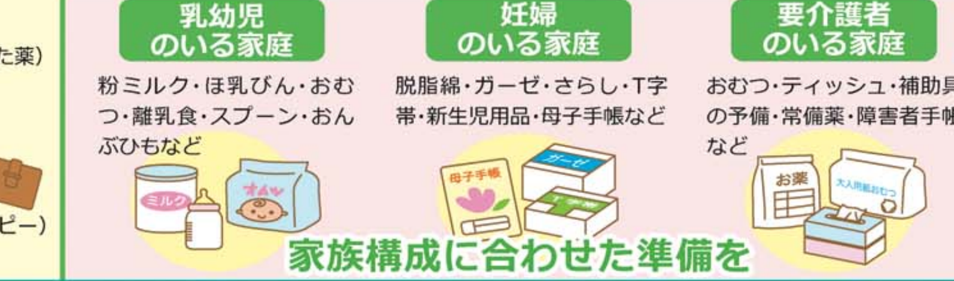
災害発生時に自活するための物、3日分を目安に準備。

食料など
□ 水（1人あたり9リットル程度）
□ 食料（缶詰やレトルト食品）
□ 缶切り・栓抜き・ナイフ
□ 紙皿・割り箸・ラップ・アルミホイル
□ 卓上コンロ・ガスボンベ

衣類など
□ 下着類
□ 衣類
□ 防寒着
□ 毛布または寝袋
□ 使い捨てカイロや解熱シップ

日用品
□ライター・ろうそく
□乾電池
□トイレットペーパー

家族構成に合わせた準備を



乳幼児のいる家庭：粉ミルク・ほ乳びん・おむつ・離乳食・スプーン・おんぶひもなど

妊婦のいる家庭：脱脂綿・ガーゼ・さらし・T字帯・新生児用品・母子手帳など

要介護者のいる家庭：おむつ・ティッシュ・補助具の予備・常備薬・障害者手帳など

災害用伝言サービス

災害発生時には電話が混みあいます。安否確認には災害用伝言ダイヤル(171)、災害用伝言板を利用しましょう。

音声　災害用伝言ダイヤル(171)

NTT東日本が、災害の発生により被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供する、固定電話・携帯電話などから伝言の録音・再生を行えるサービスです。

伝言の録音　1 7 1 → ガイダンスが流れます → 1 → □□□□(□□)□□□□
伝言の再生　1 7 1 → ガイダンスが流れます → 2 → □□□□(□□)□□□□

被災者の方は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災者の電話番号を入力

通常時は利用できません

文字情報　携帯電話「災害用伝言板」 災害用伝言板(web171)

災害時に携帯電話やスマートフォンなどから安否情報の書き込みと閲覧ができます。

通信各社が提供するサービスのほかに、NTT東日本が提供しパソコンでも使えるweb171もあります。

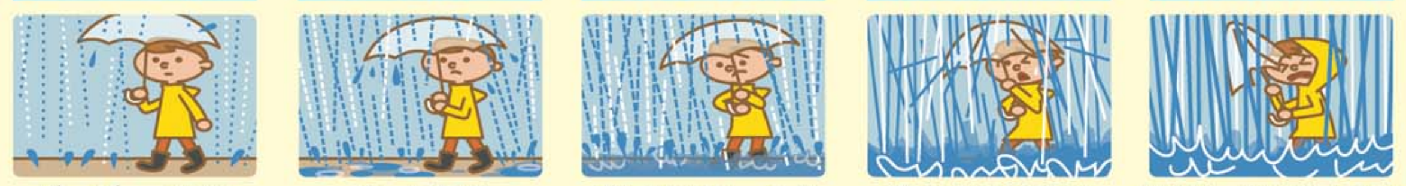
防災関係機関連絡先

	機関名	住所	電話番号(代表)
市の機関	村上市役所(本庁)	村上市三之町1-1	0254-53-2111
	荒川支所	村上市山口444	0254-62-3101
	神林支所	村上市岩船駅前56	0254-66-6111
	朝日支所	村上市岩沢5611	0254-72-6880
	山北支所	村上市府屋232	0254-77-3111
	農業委員会	村上市岩船駅前56	0254-66-6120
	上下水道課	村上市岩船駅前56	0254-66-6111
	教育委員会	村上市岩沢5611	0254-72-6882

	機関名	住所	電話番号(代表)
国・県の機関	羽越河川国道事務所	村上市藤沢27-1	0254-62-3211
	新潟国道事務所村上維持出張所	村上市新町13-1	0254-53-2942
	陸上自衛隊第30普通科連隊	新発田市大手町6-4-16	0254-22-3151
	新潟海上保安部	新潟市中央区竜が島1丁目5-4	025-247-0118
	北陸農政局新潟県拠点	新潟市中央区船場町2-3435-1	025-228-5211
	新潟地方気象台	新潟市中央区美咲町1-2-1	025-281-5873
	下越森林管理署村上支署	村上市緑町3丁目1-13	0254-53-2151
	新潟県防災局危機対策課	新潟市中央区新光町4-1	025-282-1638
	新潟県村上地域振興局	村上市田端町6-25	0254-52-7920

	機関名	住所	電話番号(代表)	機関名	住所	電話番号(代表)
警察・消防・医療・その他機関	村上警察署	村上市南町2丁目3-18	0254-52-0110	県立坂町病院	村上市下鍛冶屋589	0254-62-3111
	村上市消防本部	村上市塩町12-6	0254-53-0119	村上総合病院	村上市田端町2-17	0254-53-2141
	荒川分署	村上市大津1669-1	0254-62-3240	村上はまなす病院	村上市瀬波中町12-18	0254-53-2890
	神林分署	村上市牧目1224-1	0254-66-7123	山北会肴町病院	村上市田端町16-7	0254-53-2781
	朝日分署	村上市岩沢4887-4	0254-72-1240	村上記念病院	村上市松山204-1	0254-52-1229
	山北分署	村上市府屋6-35	0254-77-2685	山北徳洲会病院	村上市勝木1340-1	0254-60-5555
	村上市岩船郡医師会	村上市若葉町10-7	0254-52-4666	東北電力(株)ネットワーク	村上市二之町6-36	0120-175-366(停電・緊急時)
	村上市社会福祉協議会	村上市三之町1-1	0254-53-3467	新発田ガス(株)村上支店	村上市山居町1丁目15-24	0254-53-4132
	瀬波病院	村上市瀬波温泉2丁目4-15	0254-50-1900			

雨の降り方と雨量の目安



やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10～20mm未満	1時間に20～30mm未満	1時間に30～50mm未満	1時間に50～80mm未満	1時間に80mm以上
ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる

この雨大丈夫？そんなとき 大雨・洪水警報の 危険度分布 気象庁ホームページ（あなたの周りで危険度が高まっている場所を見る）

気象庁では、警報等が発表された市町村等のうち、実際に水害発生の危険度が高まっている場所は、危険度分布で色分けして表示します。危険度の高まりが予測される場合や、市が発令する避難情報に留意し、早めの避難行動をとってください。

大雨警報(浸水害)の危険度分布
色が持つ意味
極めて危険
非常に危険
警戒
注意
今後の情報等に留意
高
危険度
低
洪水警報の危険度分布

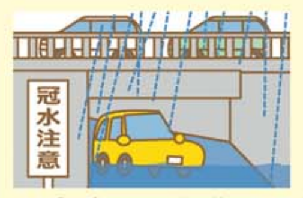
【パソコン】https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html【スマホ】

【パソコン】https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html【スマホ】

局地的大雨による危険性

大規模な洪水以外にも、短時間に非常に激しい雨が局地的に降るときなどは、降った雨が川や水路、下水道に一気に集まります。次のような危険がありますので注意しましょう。

低地の冠水	低地や道路のアンダーパス※では冠水が起こり、車が立ち往生し水没する危険があるため、通らないでください。
過去の浸水	過去に浸水があった所は、大雨のとき、再び浸水する恐れがあります。事前に確認し、避難する際はこのような所は避けましょう。



※アンダーパスとは、立体交差で掘り下げ式になっている下の道路のことです。

河川の水位

河川の水位が上昇し、はん濫の危険が高まったときには、河川管理者（国・県）から水位に関する情報が発表されます。この水位に関する情報と、雨の降り方などを総合的に判断し、市より避難情報が発令されます。早めの避難を心がけましょう。

警戒レベル相当情報
※必ずしも避難勧告などの避難情報と連動するものではありません

水位危険度レベル	判断基準	解　説	警戒レベル	避難情報
5 氾濫の発生		堤防高（堤防の高さを越える水位）	5	災害発生情報
4 氾濫危険水位	各水位観測所における判断基準水位は、下記の表より確認ください。	河川が氾濫するおそれのある水位	4	避難指示（緊急） 避難勧告
3 避難判断水位		避難情報発令の目安となる水位	3	避難準備・高齢者等避難開始
2 氾濫注意水位		河川の氾濫の発生を注意する水位	2	
1 水防団待機水位		水防団が待機する目安となる水位	1	

ふだんの水位

堤防の漏水・浸食・亀裂等の状況によっても「避難情報」が発令されます。

●基準水位　河川名・()は観測所名

水位危険レベル	荒川			三面川			門前川	高根川		胎内川		石川	大川
	(上関)	(葛籠山)	(花立)	(宮ノ下)	(泉町)	(茎太)	(山辺里)	(早稲田)	(岩沢)	(下館)	(高畑)	(石川)	(府屋)
レベル5 氾濫の発生	10.94	10.14	19.565	16.30	8.26	44.91	12.70	41.50	23.40	47.30	8.56	2.16	7.89
レベル4 氾濫危険水位	7.40	6.90	-	13.39	6.70	-	11.46	39.73	-	45.96	-	-	-
レベル3 避難判断水位	6.60	6.40	-	13.09	6.50	-	10.86	39.15	-	45.10	-	-	-
レベル2 氾濫注意水位	4.30	3.70	-	11.39	5.37	43.02	10.20	38.40	20.29	44.50	6.32	-	-
レベル1 水防団待機水位	3.60	3.00	-	10.39	4.57	42.04	9.60	37.85	19.69	43.90	5.82	-	-

※下線＿＿は零点表示、その他は標高表示（単位：m）

防災関連情報の入手先

■正確な情報を集めよう

災害時には、時間の経過に伴い状況が変化していきます。そのため、適切に行動するためには、正確な情報を得ることが重要です。市では市民の皆様に向けて、さまざまな方法で防災・災害情報、気象情報を発信しています。日頃から防災情報の収集を心がけましょう。

防災行政無線　**戸別受信機**

市内各所に設置したスピーカーと各家庭に配布されている戸別受信機で、防災情報を音声でお知らせします。

また、防災無線で流す情報を、携帯電話などへメールでも配信を行っております。

消防署・消防団・広報車

地震・津波・風水害などの災害時に出動し、注意を呼びかけます。

登録制　むらかみ防災・防犯情報ねっと

登録用アドレス　http://www.city.murakami.lg.jp/mobile/mailmaga/
QRコード（スマホ・携帯サイト）

市では緊急の防災情報、災害、防犯、交通情報、お知らせなどを携帯電話などへメールで配信しています。

携帯電話のメールアドレスを登録することによって、市からのお知らせ情報が「村上市メールマガジン」として、リアルタイムに届きます。

「Yahoo! 防災速報」を活用した防災情報「自治体からの緊急情報」を配信しています。

災害発生時や災害発生のおそれがあるときに避難所情報や注意喚起情報など、その他様々な防災・災害関連情報を配信しますのでお役立てください。
「Yahoo! 防災速報」の詳細やダウンロード、登録方法は、QRコードを読み取るとYahoo! 防災速報のホームページが開きますのでご覧ください。
QRコード

むらかみ防災情報　http://www.city.murakami.lg.jp/site/bousai/

河川水位・雨量・ダム等の情報提供
新潟県河川防災情報システム
http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen/
（スマホサイト）（携帯サイト）

新潟県内の防災に関する幅広い情報提供
新潟県防災ポータル サイト
http://www.bousai.pref.niigata.jp/contents/index.html
（スマホサイト）

土砂災害危険度等の情報提供
自分の住んでいる地域の土砂災害の危険度を確認・予測できます。
土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険性が高まったときに、市町村長が住民へ避難勧告等を適切に行えるように支援するとともに、住民自らの避難判断にも参考となるよう新潟県と気象庁が共同で発表する情報です。
新潟県土砂災害警戒情報システム
http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/
（スマホサイト）（携帯サイト）

【土砂災害危険度メッシュ図】【スネークライン図】【土砂災害危険度判定図】

天気や注意報・警報など気象に関する情報を提供
新潟地方気象台
https://www.jma-net.go.jp/niigata/
（スマホサイト）

荒川のリアルタイム画像や、県内の道路・河川・地域画像の情報提供
羽越河川国道事務所
荒川のリアルタイム情報
http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/contents/river/observ/index.html
（スマホ・携帯サイト）

にいがたLIVEカメラ
http://www.live-cam.pref.niigata.jp/
（スマホ・携帯サイト）

上記のほか、緊急速報「エリアメール」・全国瞬時警報システム(J-ALERT)による防災・災害情報の提供を行います。

自主防災組織の必要性

大災害が発生したとき、交通網の寸断などにより、市や警察、消防などの防災機関ができる行動には限界があります。このため、いざという状況では、自分の身は自分で守る「自助」や、地域で協力して助け合う「共助」の取組が非常に重要です。そんなときに頼りになるのが地域ぐるみの協力体制であり、その中核になるのが自主防災組織です。平常時から地域全体で災害に備えましょう。

●地域内の安全点検

地域内の危険箇所や問題点を洗い出し、改善しましょう。

●防災用資機材の整備点検

応急手当、救出・救護、避難誘導の資機材の整備点検を行いましょう。

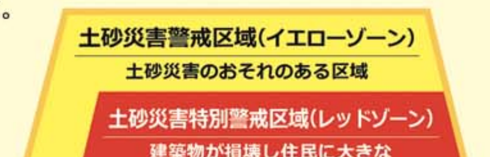
●防災訓練の実施

日頃から災害に備えて訓練を行い、防災活動に必要な知識や技術を習得しましょう。また、市では毎年、防災関係機関とともに総合防災訓練を実施しておりますので、皆さんの積極的な参加をお願いします。

土砂災害に備える

土砂災害警戒区域とは？

マップに掲載している、「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」は、『土砂災害防止法』という法律に基づいて設定されたものです。

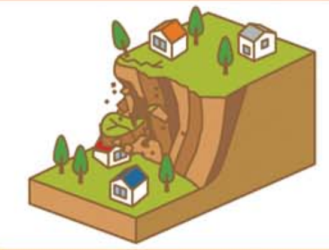


土砂災害警戒区域（イエローゾーン）
土砂災害のおそれのある区域

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）
建築物が損壊し住民に大きな被害が生じるおそれのある区域

土砂災害の種類と前兆現象

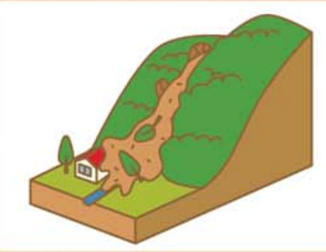
急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）



地中にしみこんだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって斜面が崩れ落ちる。

前兆現象
- がけからの水がにごる
- がけに亀裂が入る
- 小石がぱらぱら落ちてくる

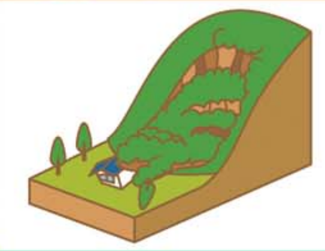
土石流



山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって、一気に下流へと押し流される。

前兆現象
- 山鳴りがする
- 雨が降り続いているのに、川の水位が下がる
- 急に川の水が濁り、流木が混ざっている

地すべり



斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する。

前兆現象
- 地面に亀裂、段差ができる
- 樹木が倒れる
- 斜面から水がふき出す

土砂災害から身を守るために

命を守るための３つのポイント！

①住んでいる場所が、どんなところかを知る

日ごろから土砂災害のおそれが高い区域、避難場所、避難路などを確認しておきましょう。

②気象情報に注意する

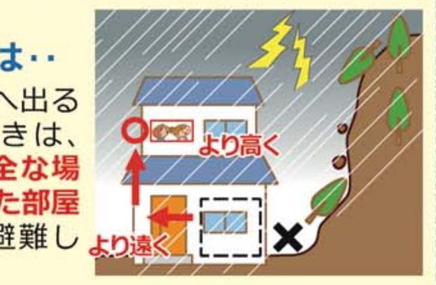
土砂災害発生の危険度が非常に高くなった時には、「土砂災害警戒情報」が発表されます。
気象情報や避難勧告等に注意してください。

③早めに避難する

避難勧告等が発令された際は、速やかに避難してください。
大雨になる前、暗くなる前の避難が大切です！
いつもと違うと感じる場合は、自主的に避難してください。

もしも外出できないときは‥

降雨が激しく外へ出ることが困難なときは、家の中でより安全な場所（がけから離れた部屋や2階など）に避難しましょう。



もし、土砂災害の前兆現象を発見したら？

1)土砂災害警戒区域の外へ避難する。
2)警察もしくは消防に連絡する。
3)避難所へ避難する。

【警察：110番】【消防：119番】
【市役所、　村上地域振興局】

その他のハザードマップ

村上市では、その他にも自然災害に対して下記のとおりハザードマップ等を作成・配布・情報公開しております。

- 土砂災害危険区域図
- 土砂災害ハザードマップ（各地域単位版）
- ため池ハザードマップ
  http://www.city.murakami.lg.jp/soshiki/38/tameike.html
- 津波ハザードマップ
- 新潟県液状化しやすさマップ（国土交通省ホームページ）

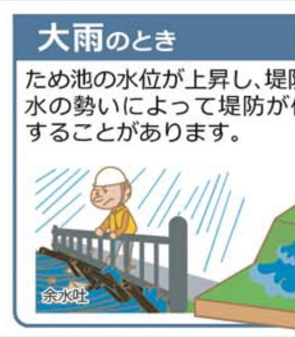
村上市ホームページより、掲載のアドレス及び「むらかみ防災情報」から閲覧可能です。

地震や大雨による、津波・洪水・土砂災害の他、ため池が決壊して被害が発生する恐れもあります。
ため池決壊の原因についても学習しましょう。

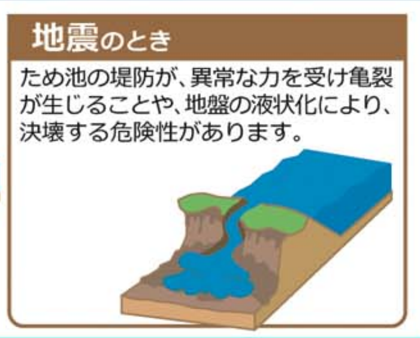
こんなときは要注意!!（ため池決壊の原因）

大雨のとき

ため池の水位が上昇し、堤防をのり越えた水の勢いによって堤防が侵食され、決壊することがあります。



地震のとき

ため池の堤防が、異常な力を受け亀裂が生じることや、地盤の液状化により、決壊する危険性があります。